

社団法人 石油学会

平成18年度 事業計画案

1. 庶務事項

平成18年度も前年度に引き続き会員拡大年間として入会金を免除し、会員の増強活動を積極的に推進する。

2. 講演会、討論会、研究発表会ならびに見学会等の事業計画

| 月 | 日 | 曜 | 名 称 | 開 催 地 |
|----------|--------------|-------------|---|----------------------------|
| 平成18年 | | | | |
| 5 | 18 | 木 | 第47回通常総会, 第49回年会一受賞講演, 特別講演, 懇親会 | 東京 タワーホール船堀 |
| | 19 | 金 | 受賞講演, 第55回研究発表会, JPIJSポスターセッション | |
| 5 | 25 | 木 | 新エネルギー部会講演会 | 東京 青少年総合センター |
| 6 | 2 | 金 | 第26回絶縁油分科会研究発表会 | 京都 京都市勧業館 |
| 7 | 21 | 金 | 資源部会講演会 | 東京 青少年総合センター |
| 9 | 29 | 金 | 第6回 回転機研究討論会 | 東京 青少年総合センター |
| 10 | 12 13 | 木 金 | JPI Petroleum Refining Conference | 東京 青少年総合センター |
| 11 | 2 | 木 | 触媒シンポジウム | 東京 工学院大学 |
| 11 | 5 6 | 日 月 | 第16回日本-サウジアラビア合同セミナー | サウジアラビア・ダハラン市 |
| 11 | 16 17 | 木 金 | 2006石油製品討論会 | 東京 青少年総合センター |
| 11 12 | 30 1 2 | 木 金 土 | 鹿児島大会 一特別講演、第36回石油・石油化学討論会、懇親会一 見学会 | 鹿児島 かがしま県民 交流センター |
| 12 | 19 20 | 火 水 | 第37回装置研究討論会 | 東京 青少年総合センター |
| 平成19年 | | | | |
| 1 | 14 15 | 日 月 | 第8回日本-クウェート合同セミナー | クウェート・アマダィ市 |
| 1 | 15 | 月 | 設備維持規格講習会 (回転機, 計装) | 東京 青少年総合センター |
| 1 | 16 | 火 | 設備維持規格講習会 (電気) | 東京 青少年総合センター |
| 1 | 17 | 水 | 設備維持規格講習会 (配管・設備) | 東京 青少年総合センター |
| 1 | 25 | 木 | 設備維持規格講習会 (回転機, 計装) | 大阪 天満研修センター |
| 1 | 26 | 金 | 設備維持規格講習会 (配管・設備, 電気) | 大阪 天満研修センター |
| 2 | 1 | 木 | 第7回電気研究討論会 | 東京 青少年総合センター |
| 2 | 2 | 金 | 第32回精製パネル討論会 | 東京 青少年総合センター |
| 2 | 17 | 土 | 設備維持管理士認定試験 (配管, 回転機, 計装, 電気) | 東京 日本青年館ホテル 大阪 天満研修センター |
| 3 | 8 | 木 | 第24回計装研究討論会 | 東京 青少年総合センター |

3. 研究助成

前年度に続き、若手研究者および部会への助成公募を行い、適格者を選考し、研究助成金を交付する。

4. 会務部門

(1) 支部活動

[北海道支部]

- 1) 平成18年10月以降に第7回北海道支部講演会を開催する。
- 3) 平成19年2月に日本エネルギー学会北海道支部と共催で、第7回北海道支部研究発表会・第7回北海道エネルギー資源環境研究発表会を開催（札幌）する。
- 2) 平成18年7月22日(土)、23日(日)に日本化学会北海道支部と共催で、夏季研究発表会を開催（室蘭）する。

[東北支部]

平成18年11月頃に第26回東北支部講演会を開催（弘前）する。

[東海支部]

東海地区の石油精製会社4社が大学生7名を対象に行うインターンシップ事業を助成する。

[関西支部]

- 1) 平成18年5月23日(火)に日本触媒(株)姫路事業所にて企業見学会を開催する。
- 2) 平成18年上期に第14回学生企業見学会を開催する。
- 3) 平成18年秋に第13回関西支部セミナーを開催する。
- 4) 平成18年下期に日本エネルギー学会と共催で第15回研究発表会を開催する。

[中国・四国支部]

- 1) 平成18年11月に第26回中国・四国支部講演会を開催する。
- 2) 平成19年2月に第11回中国・四国支部技術交流会を開催する。
- 3) 中国・四国支部の企業で大学生5名を対象に行うインターンシップ事業を助成する。

[九州・沖縄支部]

- 1) 平成18年11月30日(木)～12月2日(土)開催の鹿児島大会（第36回石油・石油化学討論会）において、実行委員会を組織し、支援する。
- 2) 第7回九州・沖縄支部講演会を北九州市で開催する。
- 3) 第8回九州・沖縄支部講演会を大分市で開催する。

(2) 広報活動

- 1) HPの内容の一層の充実、維持管理に努める。
- 2) 石油学会から発信する情報、提言を検討する。
- 3) 前年度同様、学会活動を適宜新聞各社に紹介する。

(3) ジュニア・ソサイアティ（JPIJS）の活動

- 1) 平成18年5月19日(金)において第11回JPIJS若手研究者のためのポスターセッションならびに平成18年度第1回幹事会を開催する。
- 2) 平成18年11月30日(木)、12月1日(金)開催の「第36回石油・石油化学討論会」において2件程度の依頼講演を企画する。ならびに平成18年度第2回幹事会を開催する。
- 3) 平成19年1月に第3回幹事会を開催する。
- 4) その他、全国においての活動は次のとおりである。

[北海道・東北地区]

- ・触媒学会と共催で第46回オーロラセミナーを開催する。
- ・北海道と東北で1回ずつ講演会を開催する。

[関東地区]

- ・企業見学会もしくはセミナーを開催する。
- ・その他協賛行事も開催する。

[関西地区]

- ・日本エネルギー学会関西支部と共催で、コロキウムと(財)地球環境産業技術研究機構の見学会を開催する。
- ・セミナーと企業見学会を開催する。

[九州地区]

- ・講演会を開催する。

- 5) ペトロテックの「JPIJSだより」およびHPにて、各地区の行事の案内、結果報告などの広報活動を行う。

5. 学術刊行部門

- (1) ペトロテック（一般誌、月刊）ならびにJournal of the Japan Petroleum Institute（論文誌、隔月刊）を発行する。また論文誌のオンラインジャーナルを冊子体刊行から2カ月後に発行する。

6. 研究・技術交流部門

(1) 表彰

- 1) 石油学会表彰規程により表彰を行う。
- 2) 野口記念賞表彰規程により表彰を行う。

(2) 教育委員会

移動大学「石油関連セミナー」を前年度に引き続き開催する。

(3) 受託業務

- 1) (株)石油産業技術研究所から「国産車のオクタン価要求値調査」「ディーゼル車の燃料供給システム調査」について受託し、調査・研究を実施する。
- 2) (財)国際石油交流センターから「産油国研究者との現地交流（第16回日本－サウジアラビア合同セミナー、第8回日本－クウェート合同セミナー）」および「産油国研究者の受入」について受託し、調査・研究を実施する。
- 3) (財)石油産業活性化センターから「石油を原燃料とした水素製造、燃料電池技術に関する調査研究」について受託し、調査・研究を実施する。
- 4) 外部団体からの調査・研究の受託については積極的に取り組む。

(4) 外部団体に対する協力

他学協会、その他関連団体からの事業の共催、協賛などの要請には、理事会の審議を経て協力する。

7. 部会部門

(1) 資源部会

- 1) 平成18年7月21日(金)に「資源講演会」を企画し、実施する。
- 2) 平成18年11月30日(木)、12月1日(金)に開催の「第36回石油・石油化学討論会」においてセッションを企画し、協力する。
- 3) 埋蔵量フォーラム
埋蔵量の定義である SEC 基準と WPC-SPE 基準の相違点と問題点について調査、検討する。

(2) 精製部会

- 1) 平成18年10月12日(木)、13日(金)に「JPI Petroleum Refining Conference」を企画し、実施する。
- 2) 平成19年2月2日(金)に「第32回精製パネル討論会」を企画し、実施する。

(3) 石油化学部会

- 1) 平成18年11月30日(木)、12月1日(金)に開催の「第36回石油・石油化学討論会」においてセッションを企画し、協力する。
- 2) 平成18年11月2日(木)に「触媒シンポジウム」を企画し、実施する。
- 3) 「ケミカルプロダクツシンポジウム」および勉強会を企画し、実施する。
- 4) 「バイオテクノロジーシンポジウム」および勉強会を企画し、実施する。
- 5) 「グリーンプロセスシンポジウム」および勉強会を企画し、実施する。

(4) 製品部会

- 1) 平成18年11月16日(木)、17日(金)に「2006石油製品討論会」を企画し、実施する。
- 2) ガソリン分科会
 - a) (株)石油産業技術研究所から「国産車のオクタン価要求値調査」について受託し、調査・研究を実施する。
 - b) JPI-5R-5-93 [リサーチ法及びモータ法オクタン価測定マニュアル] の見直しを実施する。
 - c) 第35回CFRオクタン価照合試験を行う。
 - d) CFRオクタン価のリサーチ法およびモータ法JIS規格改定作業に協力する。
- 3) 燃料油分科会
 - a) (株)石油産業技術研究所から「ディーゼル車の燃料供給システムに関する調査」について受託し、調査・研究を実施する。
 - b) JPI-5R-39-93 [セタン価測定マニュアル] の見直しを実施する。
 - c) CFRセタン価測定方法のJIS規格改定作業に協力する。
- 4) 潤滑油分科会
 - a) エンジン汚れ評価法のJPI規格普及のため、レイティングシンポジウムを開催する。
 - b) 自動車用ギヤ歯面損傷に関するギヤ歯面評価法の検討を行う。
 - c) 耐熱性、清浄性評価法であるパネルコーキング試験の問題点の検討を行う。
- 5) アスファルト分科会
アスファルト組成について、TLC/FID法による分析方法の検討を行う。
- 6) 絶縁油分科会
 - a) 平成18年6月2日(金)に「第26回絶縁油分科会研究発表会」を企画し、実施する。
 - b) 絶縁油と絶縁物の水分平衡関係について調査・検討を行う。
 - c) 絶縁油のJIS規格とIEC規格の相違点について調査・検討を行う。
- 7) 試験分析分科会
 - a) 前年度に引き続き、JPI-5S-49-97 [石油製品—炭化水素タイプ試験方法—高速液体クロマトグラフ法] の見直しを実施する。
 - b) 前年度に引き続きJPI-5S-63-02 [石油製品—硫黄分試験方法] の見直しを実施する。
 - c) 前年度に引き続き、CHNO分析計によるガソリン中の酸素分試験方法について検討を行う。
 - d) XRFによる潤滑油製品中の金属元素分析方法について検討する。

(5) 装置部会

(5-1) 装置委員会

- 1) 平成18年12月19日(火)、20日(水)に「第37回装置研究討論会」を企画し、実施する。
- 2) 機器分科会
 - a) 機器分科会関係規格の見直しおよび回転機専門委員会の活動を前年度に引き続き実施する。
 - b) 平成18年9月29日(金)に「第6回 回転機研究討論会」を企画し、実施する。
- 3) 配管分科会
フランジ専門委員会、バルブ専門委員会、ガスカート専門委員会、管及び管継手専門委員会、配管基準専門委員会の活動を前年度に引き続き実施する。

- 4) 設備保全分科会
 - a) 設備技術専門委員会の活動を前年度に引き続き実施する。
 - b) 平成18年9月21日(木)に「第19回設備保全分科会シンポジウム」を企画し、実施する。
 - 5) 計装分科会
 - a) 平成19年3月8日(木)に「第24回計装研究討論会」を企画し、実施する。
 - b) 計装技術専門委員会の活動を前年度に引き続き実施する。
 - 6) 電気分科会
 - a) 平成19年2月1日(木)に「第7回電気研究討論会」を企画し、実施する。
 - b) 電気専門委員会の活動を前年度に引き続き実施する。
 - 7) 保安分科会
保安分科会の活動を前年度に引き続き実施する。
 - (5-2) 設備維持規格委員会
石油精製業の事業所における設備の性能を維持し、事故の防止と保安の確保を図るため、事業所内における設備の維持規格の制定および改訂作業を実施する。
 - (6) 経営情報部会
以下のWGを設置し、調査・検討を行い、年度末にWG活動成果報告会を実施する。
 - a) 「意思決定のための情報分析手法の調査・検討」
 - b) 「ITを活用した技術の伝承事例の調査・検討」適宜、部会招待講演を企画し、実施する。
 - (7) 新エネルギー部会
 - 1) 平成18年5月25日(木)に「新エネルギー部会講演会」を企画し、実施する。
 - 2) (財)石油産業活性化センターから「石油を原燃料とした水素製造、燃料電池技術に関する調査研究」について受託し、調査・研究を実施する。
8. 認証部門
- (1) 溶接士の認定事業
前年度に引き続き、認定事業を行う。
 - (2) 標準物質の認証事業
 - 1) 前年度に引き続き、重油硫黄分、重油窒素分、ニッケル・バナジウム分、FIA用、軽油硫黄分、標準ガソリンおよび軽油流動点の認証事業を行う。
 - 2) 新たに、JIS K 2265引火点試験用標準物質の認証を検討する。
 - (3) 設備維持管理士の認定事業
 - 1) 設備維持規格講習会（配管・設備）を平成19年1月17日(水)に東京、平成19年1月26日(金)に大阪で実施する。
 - 2) 設備維持規格講習会（回転機）を平成19年1月15日(月)に東京、平成19年1月25日(木)に大阪で実施する。
 - 3) 設備維持規格講習会（計装）を平成19年1月15日(月)に東京、平成19年1月25日(木)に大阪で実施する。
 - 4) 設備維持規格講習会（電気）を平成19年1月16日(火)に東京、平成19年1月26日(金)に大阪で実施する。
 - 5) 設備維持管理士認定試験（配管・設備、回転機、計装、電気）を平成19年2月17日(土)に東京および大阪で実施する。
9. その他
創立50周年記念事業実行委員会を設置し、平成20年度に実施する各種記念事業の検討を行う。